

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 光干渉断層法（OCT）で検出されたステントエッジ解離が生じる因子の検討

[研究機関名・長の氏名] 国立病院機構 北海道医療センター・病院長 長尾 雅悦

[研究責任者名・所属] 加藤良輔・北海道医療センター 臨床工学室

[研究の目的] ステント留置の際、ステントエッジで冠動脈解離が生じる因子の比較検討を行う。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2020年3月から2023年12月までの間に北海道医療センター循環器内科に入院した急性心筋梗塞、不安定狭心症、安定狭心症の者を対象とする。

○利用する検体・情報

情報：

①背景情報：年齢、性別、虚血性心疾患の危険因子

②解離の発生箇所、プラークの形態、プラークの性状、ステント面積、ステント偏心指数、ルーメン面積、ルーメン偏心指数、血管の過伸展（ステント径/内腔径、ステント面積/ルーメン面積）

[研究実施期間]

実施許可日（検体・情報の利用開始：2024年6月頃）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

国立病院機構 北海道医療センター 臨床工学室 臨床工学技士 加藤良輔

電話 011-611-8111（代表）